

平成 27 年度 日本病理学会関東支部総会議事録

日時： 平成 27 年 6 月 20 日（土） 15：15～15：30

場所： 埼玉医科大学かわごえクリニック 5 階大会議室

【 議 題 】

1. 平成 27 年度役員について：支部長より、防衛医科大学の津田 均 教授が、新たに役員となられるとのご報告があり、承認された。
2. 規約改定について、以下の変更点が支部長より提案され、承認された。
 - ①本支部会の副支部長を新たに 1 名任命する。
 - ②支部内規の第 3 章 7 条項目 1 と 4 を改定する。今後、内規の見直し作業を学術担当幹事、庶務担当および支部長で行う。
3. 平成 26 年度会計報告、平成 27 年度予算案について、支部長より報告があり、加藤監事より監査報告があり、承認された。
4. 今後の支部会開催予定について、以下の提案があり、承認された。
 - ・第 68 回日本病理学会関東支部学術集会
(世話人：山梨大学医学部人体病理学・加藤 良平 教授)
日時：平成 27 年 9 月 12 日（土）、場所：同大学工学部講堂
 - ・第 69 回日本病理学会関東支部学術集会、第 136 回東京集談会
(世話人：都立駒込病院・比島 恒和 先生)
日時：平成 27 年 12 月（予定）、場所：未定
 - ・第 70 回日本病理学会関東支部学術集会
群馬大学医学部の横尾 英明 教授に世話人をご依頼中である。
 - ・第 71 回日本病理学会関東支部学術集会
(東京女子医科大学八千代医療センターの廣島健三先生に世話人をご依頼する予定)
 - ・病理学サマーセミナー2016 夏の学校
東京警察病院病理診断科の横山 宗伯先生に世話人をしていただく予定である。
5. 病理学サマーセミナー2015 夏の学校の予算を増額する予定である。
6. 厚労省による診療行為に関連した死亡の調査を担うセンター立ち上げに関する進捗状況につき、協議された。

【 報 告 事 項 】

1. 現況の会員数とその内訳につき、以下の通り、支部長から報告があった。

: 関東支部 会員数 1702、病理専門医数 810、口腔病理専門医数 50
(病理学会全体 正会員数 4537、病理専門医数 2257、口腔病理専門医数 121)
2. 第 66 回日本病理学会関東支部学術集会が、平成 27 年 2 月、東京医科歯科大学・北川 昌伸 教授のお世話により開催された。特別講演 2 題「肝結節性病変の病理・最近のトピックス」(近藤 福雄 教授、帝京大学医学部附属病院・病理診断科)、「肺癌の新しい考え方—新 WHO 分類の概要」(石川雄一先生、がん研究会がん研究所)、一般演題 5 題
3. 第 67 回日本病理学会関東支部学術集会が、平成 27 年 6 月 20 日（土）、埼玉医科大学・田丸 淳一 教授のお世話で開催される。特別講演 2 題「T/NK 細胞性リンパ腫の病理診断」(竹内 賢吾 先生、がん研究会がん研究所)、「B 細胞性リンパ腫の病理診断：DLBCL 免疫組織化学は必要か」(中村 直哉 教授、東海大学医学部・病理診断科)、一般演題 6 題
4. 男女共同参画の一つとしての託児所の利用につき、今後も継続していくことが確認された。
5. その他： 東京医科歯科大学・北川 昌伸 教授より、病理専門医研修プログラム整備基準を新たに作成するに当たり、各支部の先生方にも研修医教育カリキュラム作成をご依頼するとのお話があった。